

長野県知事 様

令和4年度長野県産業廃棄物3R実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和6年度	
会社名	ミヤマ株式会社	
住所	〒381-2283 長野市稲里一丁目5番地3	
代表者名	代表取締役 南 克明	
区分	中間処理 ・ 最終処分	
許可番号	2028000553 (産業廃棄物) 2078000553 (特別管理産業廃棄物)	
処理施設 所在地 (複数ある場合はそれぞれ記入)	施設名	所在地
	中野工場 (中間処理施設)	中野市大字壁田2400番地
担当部署	中野工場	
担当者名	工場長 林 宏行	
連絡先	TEL	0269-23-0511
	FAX	0269-23-0520
	電子メールアドレス	nakano_plant@miyama.net

1 目標達成状況

*当年度目標値は、当年度実践計画書への記載数字を記入する。

*当年度実績値は、計画期間における目標値に対する実績値を記入する。

(1) リサイクル率実績 (中間処理の場合) (%)

廃棄物の種類	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	令和4年度 目標値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値	令和2年度 実績値
燃えがら	20.0	10.4	17.1	17.6
廃プラスチック類	100.0	100.0	100.0	94.8

(2) 再生利用実績 (中間処理業者の場合)

(t)

廃棄物の種類	当年度目標値 及び実績値		過年度実績値		用途
	令和4年度 目標値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値	令和2年度 実績値	
燃えがら	250	134	207	231	路盤材
廃プラスチック類	4,000	4,035	4,232	3,953	燃料

(3) 最終処分量実績

(t)

廃棄物の種類	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	令和4年度 目標値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値	令和2年度 実績値
燃えがら	1,000	1,153	998	1,081
廃プラスチック類	0	0	0	215

2 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理方法、排出ガス、排出水等に関する情報公開実績

当社ホームページに、毎月の処理量、排出ガス、排出水の分析データおよび焼却処理に関する維持管理情報を掲載し管理状況を公表した。

3 産業廃棄物処理施設 (中間処理施設等・最終処分場) の地域への公開実績

施設の名称	施設公開状況			
	日時	対象者	人数	内容
中野工場 (中間処理施設)	10/14	中野市長丘 地区区長会	8名	施設の視察

4 中間処理・最終処分を委託した処理業者（施設）の現地確認実績（中間処理業者）

区 分	廃棄物の種類	現地確認結果（確認回数、確認日、確認状況等）
中間処理場	廃プラスチック類	新型コロナウイルス感染防止のため現地確認を自粛し、環境整備事業部にて文書による確認を実施した。 その結果、運営状況に問題はなかった。
	廃油	
	金属くず	
	他	
最終処分場	汚泥	2回（10/21 3/2） その他、長野県、新潟県外処理業者については環境整備事業部にて文書による確認を実施し、問題ないことを確認した。

5 従業員教育（研修）実績

実施月日	対 象 者	実 施 内 容
R4.9.6 ~ 9.10	処理部門該当者 19名	手順書教育 (金属粉焼却手順および留意事項)
R4.9.6 ~ 9.15	全部門 72名	安全衛生教育 (事故発生時の対応手順)
R4.9.26 ~ 10.8	収集運搬部門 20名	交通安全教育 (ながら運転・ながらスマホのリスク)
R4.8.19	全部門員 74名	自衛消防組織による消防訓練
R4.9.13	全部門員 73名	地震を想定した対応訓練
R4.9.15~9.27	処理部門員 44名	廃棄物の漏洩を想定した対応訓練
R4.10.15	収集運搬部門 22名	廃棄物の漏洩を想定した対応訓練
R4.11.25	三交替社員 21名	夜間消防訓練

外部講習及び資格取得実績

講習・資格内容	実施月	受講人数	主 催
大型特殊自動車運転免許	6, 8, 9月	3名	長野県公安委員会
乾燥設備作業主任者技能講習	6月	1名	長野県労働基準協会
車両系建設機械運転技能講習（整地）	8月	1名	長野県労働基準協会
車両系建設機械運転技能講習（解体）	8, 9, 12月	9名	長野県労働基準協会
安全運転管理者法定講習	7月	1名	安全運転管理者協会
フォークリフト運転技能講習	7月	1名	長野県労働基準協会
危険物取扱者保安講習	9月	4名	長野県危険物安全協会
高所作業車運転技能講習	10, 11月	4名	長野県労働基準協会

甲種防火管理者新規講習	10月	1名	日本防火・防災協会
特定化学物質及び四アルキル鉛等 作業主任者	11月	1名	長野県労働基準協会

6 排出事業者への協力要請実績

処理依頼物件について、分別・荷姿等の協力要請を排出事業者へに随時実施		
排出事業者の工場見学	46件（WEB対応3社）	72名

7 リサイクル技術向上に向けた取組み実績

処理依頼物件の有害物質含有量を分析して、リサイクルに向けた処理方法の検討をおこない対応している。
--

8 不法投棄・不適正処理を発見した場合の協力実績

特になし

9 その他独自に取り組んだ事項についての実績

代替素材への転換※1、環境認証制度※2の取得、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

<ul style="list-style-type: none"> ・燃料油の再生燃料および廃棄物燃料への転換を推進している。 ・排ガス、排出水について、法規制値よりさらに厳格な自主管理目標値を設定し、監視・測定を実施。また、排出ガスは法規制項目以外のものも測定項目を設け測定を実施した。 ・環境マネジメントシステムISO 14001および労働安全衛生マネジメントシステム ISO45001の認証を取得済みで、これらの活動を継続的に推進している。 ・電子マニフェストは平成14年より運用開始し、使用率は年々増加している。 ・2021年6月より工場で使用している電力に再生可能エネルギー由来の「信州Greenでんき」を使用している。

※1 化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと

※2 環境 ISO 14001、エコアクション 21 等